



野津保

札幌市立上野幌中学校
学校だより第5号
令和7年度7月7日

★★修学旅行で学んだこと★★

3年 ●● ●●

私が 修学旅行で学んだことの1つに人の大切さがあります。東北をまわる中で私はたくさんの仕事に出会いました。その中で改めて感じたことは人の温かさです。例えば、バスガイドさん。私たちにたくさんのことを教えてくれました。運転席の横にあったガイドさんのノートにはたくさん東北についての知識が書かれていました。また、占いなどのゲームもしてくださいました。きっと私たち修学旅行生のために調べてくださり、どうしたらより楽しめるかを考えてくれたのだと思います。それが仕事といえど終わってしまうけれど、私たちのために、いい思い出をつくってほしいという仕事を超えた思いを感じることができました。小坂康楽館では、私たちのために芝居をしてくれたり、流行った言葉を劇の中で使って楽しませてくれたり、修学旅行生への思いがすごく伝わってきたように感じました。他の方々も楽しんでほしいと思って様々な仕事をしてくれたのだと思います。そしてもう一つ気付いたことは、どの人も心からそれぞれの仕事に向き合い、楽しんでいるということです。どんなことにも、辛さや大変さがあると思うけれど、それよりも楽しさを自分で見付けているのだと思います。今回の修学旅行だけではなく、日常を過ごしていることの裏にはたくさんの人の努力や思いがあるからこそだと思いました。そしてそのことを改めて修学旅行で感じるすることができました。私たちの修学旅行に関わった人に改めてお礼を伝えたいです。日常を当たり前で過ごしていると、見えない部分がたくさんあるけれど、その見えない部分にたくさんの人がいるということを少しでもこの先、思い出せるようにしたいです。そんな一日一日を大切にできるような人に自分もなれたらいいなと、人の温かさから思うことができました。



★★2 学年宿泊学習を振り返り★★

2年 ●● ●●

僕は生活係で室長でした。最初は室長とばっと聞いただけでも仕事が多くて大変そうだなと思いました。「〇〇のときに〇〇先生に鍵を預ける」というのが多いし、うまくできるか不安でした。

でも、実際にやってみるともう一人の同じ部屋の室長の越田さんと協力してうまく室長の仕事ことができました。特に室長の仕事で印象に残ったことは、誰もいないときには部屋を閉めるということです。交流時間で部屋のみんながいなくなるかどうかを何回も確認したりして楽しめる交流時間が、学年レクもあったのでその準備で早く移動しなきゃいけなかったのも、ただでさえ短い交流時間がまるでなかったかのようでした。このときに結構絶望した記憶があるのでこの仕事が一番印象に残ったことです。

交流会が終わったあとも仕事が大変でした。早く寝る準備をしなきゃいけないときは部屋のみんをまとめてないといけなかったのですが、早く準備が終わって本来の10分前から終わっていたのは良かったなと思いました。

そしてインタビューと職業体験について書きます。インタビューではとてもうまくいきました。計画通りに進んで時間が早くなりました。そのあとは臨機応変に別のお店に行ったりしました。質問をその場で考えプラス6店舗くらいはいけました。僕はこのような臨機応変な行動ができたのはとても良かったと思います。でも無駄な言い合いや〇〇を買うか買わないかのような無駄な時間があつたのは駄目だったと思ったのでそういうところは次回からは直せていけたらなと思いました。職業体験では午前は新日本海フェリー、午後は海保でした。フェリーでは、「らべんだあ」という船に乗りました。「らべんだあ」にはたくさんの部屋がありました。一番安い部屋はカプセルホテルのような部屋の感じで値段は2万5000円くらいだと言っていたので僕の貯金でも乗れるくらい安いです。一番高い部屋は一つの家のような部屋の広さ以上あってすごかったです。何より驚いたのは物の品質の良さです。ベットはツルツルで風呂は客室露天のような感じ

でした。また新日本海フェリーは車も扱っていて、トラックの修理の過程やアルコール検査のことがわかりました。加えて特別にトラックに乗れました。乗れるのは二人でじゃんけんをしたら僕は勝てました。そして乗ると普段は高い乗り物に乗らないため、その高さに圧倒されました。

海保では一隻の船に乗りました。その船はそこで生活ができるようになっていました。台所があったのが衝撃でした。そこでみんなのご飯を作り、生活を一隻の船ですするというのはすごいし、大変だと思いました。操縦席のところでは様々な機械の電源を切っていたため遊べました。フェリーではなかった望遠鏡もありました。いろいろなものが置いてある物置のようなところに行くと、たくさんのものがありました。ボンベはボンベでも空気がそのままのものと体調の悪い人に使う酸素100%のガスボンベがありました。



★★ 1 学年校外学習を振り返って★★

1 年 ●● ●●

1 年生は校外学習で開拓の村に行き、自分の探究課題の答えや新しいなぜを発見できるように、建物の一つ一つをしっかりと見たり、ボランティアの方にお話を聞いたりしました。私が開拓の村に行き大切だと思ったことは物事の見方で2つと集団としての動き方で1つあります。

私が物事の見方で大切だと思った事の1つ目は、現在の文化や形と比べることです。例えば、今の家の屋根は平らな物が多く、昔の家は三角屋根が多いです。この2つを比べて分かることを、別な情報と結びつけると、更に理解が深まると思ったからです。

2つ目は、情報を結びつけるということです。結びつけると新しい事が分かるので大切だと思います。私が実際にやってみた結果、昔の北海道、特に日本海側ではたくさんニシンが取れていましたが、食べられていたのは2割で残りの8割は藍の肥料として使われていました。主に四国、特に徳島で藍の肥料として使われ、四国は今の昔も藍の生産地として支えています。おかげで、多様な加工方法と多くの作品が生まれていることが分かりました。なので、情報同士を結びつけることは大切だと思いました。



集団として大切だと思ったことは、集まった時に広がり過ぎないことです。広がりすぎてしまうと、周りの人に迷惑がかかったり、先生方などの話が聞こえず後の動きが分からず、学べる時間が少なくなってしまうからです。なので、広がり過ぎないように集まるということが大切だと思いました。

私は、今回の校外学習を通して個人としても集団としても、次につなげられる部分や課題がたくさんあったので、次の行動や普段の授業に生かしていきたいです。

< 7 月行事予定表 >

7 月 7 日 (月) 学年別防犯教室(2 年)、心臓検診
(1 年)
7 月 10 日 (木) ~16 日 (水) 前期懇談会
7 月 22 日 (火) 1 年学年集会
放) 作文・報告生徒リハーサル
7 月 23 日 (水) 3 年学年集会
7 月 24 日 (木) 靴箱清掃・念入り清掃(6 校時)
7 月 25 日 (金) 終業式、各種報告、中体連報告
吹奏楽部壮行会、完全下校、部活動停止日

< 上野幌中学校区青少年健全育成推進会総会ご参加のお礼 >

6 月 16 日 (月) 本校にて青少年健全育成の総会が行われました。各町内会、主任児童員、青少年健全育成委員、交通安全指導員、厚別南まちづくりセンター、児童会館からたくさんの方々(25 名)に参加していただきました。誠にありがとうございます。今後も引き続き、地域と学校が一体となって、子どもの思いやりを育て、安心・安全な地域づくり、子どもを見守る上野幌地区の確立のために、ご協力ください。どうぞよろしくお願いいたします。